

## 2025年のふるさと納税はお早めに！

現在、多くのふるさと納税仲介サイトでは、寄付額に応じて一定のポイントが付与するサービスが行われていますが、2025年10月から、ふるさと納税のポータルサイトを利用した際のポイントの付与が禁止されます。そのため、2025年のふるさと納税は9月末までに行っていただいた方がお得です。

### 1. 制度改正の背景

今回の制度改正の主な理由は、ポイント付与による競争の過熱を改め、地域支援や地方創生といったふるさと納税本来の趣旨に立ち返るためとされています。2008年5月に始まったふるさと納税制度ですが、利用者のほとんどが返礼品や仲介サイトのポイント目的として制度を利用している状況になっており、総務省としてはその改善を目指しています。

#### ふるさと納税ポイント付与の例

サイト名	付与ポイント	ポイント還元例
さとふる	さとふるマイポイント	7%～
ふるなび	ふるなびコイン還元	最大100%
楽天ふるさと納税	楽天ポイント	最大32%
ふるラボ	Amazonギフト券	9%
yahoo.ふるさと納税	PayPayポイント	5%

### 2. ふるさと納税を行う際の注意点

2025年10月以降のポイント付与廃止により、9月中はふるさと納税の申し込みが殺到する可能性があります。人気の返礼品は品切れになることも予想されますので、お早目にお申し込みください。その場合、下記の点にご注意ください。

#### ① ふるさと納税限度額の試算

所得に応じたふるさと納税の限度額を計算し、その金額以下の寄付としてください。限度額を超えた寄付は自己負担となります。事業所得の場合、年末までに所得が増減しますので、あまり寄付しすぎないように注意が必要です。

#### ② 寄付者と支払者は同一に

ご夫婦で寄付されるような場合には、申込者と支払者の名義は同一にしてください。また、クレジットカードを利用する場合には、寄付者本人の名義のクレジットカードをご利用ください。

## 第24回安心会計カップ杯ゴルフ大会

2025年10月16日(木) 飯能ゴルフクラブにて開催いたします。

まだ募集枠がございますので、参加ご希望の場合はお早めにお申し込みください！

# 歯科会計®

## 歯科患者データ9年分析

橋本会計で毎年作成している歯科患者データについて、9年分をまとめて表にしました。

2020年にコロナ禍となりましたが、コロナ前コロナ後の患者データ上の特徴について分析してみます。

### 橋本会計お客様平均（9か年）

番号	年度	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2022年	2023年	2024年
1	診療日数	22.6	22.5	22.3	22.4	22.3	21.9	21.9	22.0	21.9
2	診療点数	430,763	429,434	433,662	414,277	425,556	415,631	415,631	429,100	447,534
3	レプト件数	360	359	368	344	356	335	335	342	357
4	レプト1件点数	1,197	1,195	1,178	1,215	1,211	1,241	1,241	1,256	1,255
5	実日数	648	632	629	586	584	549	549	552	560
6	1回点数	664	680	689	709	739	756	756	778	799
7	1日平均患者数	28.7	28.1	28.2	25.3	26.0	25.1	25.1	25.1	25.6
8	月回数	1.80	1.76	1.71	1.75	1.69	1.64	1.64	1.62	1.57
9	自由診療（円）	1,838,312	1,968,109	2,131,791	2,118,246	2,289,768	2,395,410	2,395,410	2,504,999	2,684,258
10	診療収入（円）	6,145,942	6,262,448	6,468,416	6,261,021	6,545,325	6,551,721	6,551,721	6,796,001	7,159,595
11	新患数	32	31	32	27	25	22	22	23	22
12	再初診数	107	108	108	98	102	95	95	95	94
13	再診数	221	221	229	219	228	218	218	223	241
14	新患再初診比	3.37	3.45	3.41	3.56	4.05	4.23	4.23	4.22	4.16
15	再診比率	61.4%	61.4%	62.1%	63.7%	64.1%	65.1%	65.1%	65.4%	67.5%

### 1. コロナ前（2017年～2019年）の特徴

- ① 1日平均患者数は28人台、新患数は31～32人程度を維持。
- ② 月回数（来院頻度）は1.7回～1.8回、1回点数は664点～689点。
- ③ 総収入は順調に増加。

### 2. コロナ以後（2020年～2024年）の特徴

- ① 1日平均患者数は25人台に減少。新患数も20人台前半まで落ち込みコロナ前の水準まで回復していない。
- ② 月回数は一貫して減少し、2024年には1.57回に。治療の長期化や定期検診への移行が進んでいると思われます。
- ③ 1回点数は700点台を突破し、2024年には799点まで増加しています。  
それによりレセプト1件点数も増加傾向にあります。
- ④ 自由診療収入はコロナ禍においても一貫して増加を続けています。

### 3. まとめ

コロナ禍を境に多くの患者さんを短いサイクルで診るスタイルから、一人一人に時間をかけ、より質の高い治療を提供することで診療単価を上げるスタイルへと変化しているようにみられます。患者数の減少を診療単価の増加によりカバーしているといえます。

# 資産承継

## 令和7年路線価の状況

国税庁は7月1日に令和7年分の路線価を発表しました。路線価は道路に面する標準的な宅地の1㎡あたりの価格のことです。土地の相続税評価額は路線価地域では路線価をもとに算定することになっていますので、路線価の上昇は相続税負担の増加を意味することになります。

令和7年路線価の全国平均は前年に比べて+2.7%の上昇と4年連続の上昇となりました。特に都市部では昨年に引き続き大幅な上昇が目立ちました。また、インバウンド需要を見込んだ不動産投資が盛んな地域やアクセスの便利な地域の上昇が目立ちます。

### <都道府県別の平均路線価上昇率 トップ10>

順位	都道府県	上昇率
1位	東京都	+8.1%
2位	沖縄県	+6.3%
3位	福岡県	+6.0%
4位	神奈川県	+4.4%
4位	大阪府	+4.4%
4位	宮城県	+4.4%
7位	千葉県	+4.3%
8位	京都府	+3.7%
9位	佐賀県	+3.3%
10位	愛知県	+2.8%

### <路線価の前年比上昇率が高い地域>

順位	地域	前年比率
1位	長野県 白馬	+32.4%
2位	北海道 富良野	+30.2%
3位	東京都 浅草	+29.0%
4位	岐阜県 高山	+28.3%
5位	東京都 北千住	+26.0%
6位	東京都 中野	+24.7%
7位	兵庫県 城崎	+24.2%
8位	東京都 荻窪	+21.6%
9位	東京都 高円寺	+20.1%
10位	東京都 日暮里	+19.5%